

あした九月九日は重陽の節句（菊の節句）です。

献立名 菊花ごはん いわしのごまフライ

きんぴら煮 麩入りすまし汁 牛乳

桃の節句はとて有名ですが、菊の節句があることを知っていますか？重陽の節句は五節句のひとつです。五節句というのは三月三日桃の節句、五月五日端午の節句、七月七日七夕の節句、九月九日重陽の節句などをさします。

昔から、奇数は縁起の良い数と考えられていて奇数が連なる日をお祝いしたのが五節句のはじまりです。中でも一番大きな数が重なる九月九日に不老長寿や繁栄を願う行事をしてきました。

九月より十月や十一月の花のイメージがつよいですが、旧暦の九月九日は今の十月の中頃にあたり菊の美しい季節でした。重陽の節句は秋の収穫祭と結びつきが強く、秋の食材として「食用菊」や栗、秋なすなど食べる習慣がありました。今日の給食では菊の花を使いました。節句を楽しんで食べて下さい。

い。（今日の各クラスの給食ワゴンに添えられていたお手紙です。栄養

士・調理員さんのチームワークで季節感あるおいしい給食が日々作られています。子ども達にも読みやすいようにふりがなつきのお手紙でした。）